

① 高校等在学中に日本学生支援機構の予約奨学生になっており、

下記の【進学先提出用】書類を学生支援センターにまだ提出されていない方

予約奨学生の方は、「進学届」の入力が必要となります。入力には学校が発行するID・パスワードが必要になりますので下記期間に必ず提出書類を郵送して下さい。提出書類の受け取り後、日本学生支援機構の入力画面(スカラネット)の入力に必要なID・パスワードを送付いたします。

【郵送受付期間】

令和2年4月17日(金) 必着

【提出書類】

「令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】」 (本人控えは必ず保管してください)

この通知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

令和2年度大学等奨学生採用候補者決定通知
【進学先提出用】

令和元年12月●日

登録番号	99999901-100-00999		
学年等	3年	10組	
出席番号	A000001		
氏名	学校用 見本 (カワサキ ミホ)		
	* 99999901	# 59999999	

交付書類コード=F
※ コードにより交付される書類が異なります。封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

1. 選考結果について

要件確認等の内訳	給付奨学金	貸与奨学金		
		併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金
国籍・在留資格等	○	○	—	—
家計に関する基準	○	○	—	—
学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	—	—
高卒後の期間・高卒認定合格(申込)	○	○	—	—
必要書類の提出	○	○	—	—
上記を踏まえた選考結果	候補者決定	候補者決定	—	—

注1 「要件確認等の内訳」右欄の「○」は、各要件・資格等に該当、「×」は非該当(必要書類未提出等の理由による判定不可を含む)、「—」は対象外であることを示します。
注2 「必要書類の提出」の「必要書類」とは、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国籍・在留資格に関する証明書(該当者のみ)等です。

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

利用条件	給付奨学金			
	第一種奨学金(無利子)	第二種奨学金(有利子)	入学時特別増額貸与奨学金(有利子)	日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込・不要
支援区分: 第1区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用: 可 猶予年限特例: 対象	最高月額	月額120,000円 一時金500,000円	
申込時の選択内容	返還方式 保証制度 併用貸付	所得連動返還方式 機関保証 利率見直し方式	定額返還方式 人的保証 利率見直し方式	

注1 給付奨学金の月額(注)は「利用条件」欄に記載の「支援区分」、進学先の学校の学校種別、設置者(国公立)及び進学形態(自宅通学・自宅外通学)により異なります。また、給付奨学金の支援区分は「◆」に該当する人で当該奨学金の自宅外通学を希望し、又は、当該奨学金等から進学する場合の給付奨学金の月額、月額給付(本人負担)裏面3、5欄)に記載の「」内の金額となります。なお、支援区分は、資料の状況により毎年10月に見直されます。
注2 貸与奨学金に係る「申込時の選択内容」に記載の内訳は、「進学届」の提出時に改めて選択し直すことができます。「進学届」の提出により内容が確定し、その後は変更できない等の制限が発生することがあります。詳細は、「採用候補者のしおり」を御確認ください。
注3 第一種奨学金の貸付月額は、進学先の学校の学校種別、設置者(国公立)及び進学形態(自宅通学・自宅外通学)により定まる金額(本人負担)裏面3、5欄)の中から「進学届」にて選択します。ただし、第一種奨学金の「併用貸付」欄に「最高月額利用: 不可」と印字されている場合、「最高月額」は利用できません(「最高月額以外の月」からの選択となります)。また、給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸付額が削減されます。

(注意事項)
① 本紙と併せて配付される「採用候補者のしおり」を必ず読んでください。
② 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。

【進学後記入欄】

学籍番号			
学部・学科			
(フリガナ)			
氏名			
進学後の連絡先(本人)	住所	電話番号	携帯番号
	-	-	-

要記入

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)

採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの口にチェック)

進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月において自宅通学となるため)。
 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月において自宅外通学となるため)。
ついでに、**入学月において自宅外通学であることの証明書類**を添えて本紙を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金
(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込・必要」と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
ついでに、本紙に**次の2点の書類**を添えて提出します。
① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
(圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)
 入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が揃えられなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)

連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が**日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し**、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む)。

送付先
〒 582-0026
大阪府柏原市旭ヶ丘3丁目11番1号
関西女子短期大学 学生支援センター奨学金担当

② 新規で日本学生支援機構奨学金の申し込みを希望される方

登校開始後「新規申込説明会」を実施するとの案内をしておりましたが、「緊急事態宣言」発出に伴い、説明会の開催を取りやめ、郵送での対応とさせていただきます。新規で申し込みを希望される方は下記の通り手続き下さい。

「d-gakusei@tamateyama.ac.jp」宛てにメールで必要事項（学生番号、氏名、住所、携帯電話番号、希望の奨学金＜給付・貸与、給付のみ、貸与のみ＞）をお送り下さい。

以下の文例をコピーして送信して下さい。

<文例>

件名：日本学生支援機構の奨学金新規申込について

学 生 番 号：

氏 名：

住 所：

携帯電話番号：

希望の奨学金：

【申込受付期間】

令和2年4月24日（金） 17：00 まで

【スケジュール】

- ① メール受取後、学生支援センターから返信があって申込完了とします。
- ② メール送信日から3日以内(土日祝除く)に大学からの返信が無い場合は、必ず学生支援センターの奨学金担当に電話で連絡してください。
- ③ お送り頂いた住所に、申込書類を郵送します。同封している手順書に従い手続きを進めて下さい。

奨学金を希望する皆さんへ（参考にご確認ください）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/zaigaku/movie.html>

【本件に関する問い合わせ】

関西女子短期大学

学生支援センター 奨学金担当

072-977-9577